フェーレー口説

本調子

工 四 乙 四 合 尺工 合 尺工 五 七 五 工
さて　む　くぬ　ゆ　ぬ　ま

尺 工 五 工 尺 上 老 上 尺 工 合 尺工
んなかに　とび　でぃ　たるむ　ん　や　ひ

五 工 尺工 四 合 尺工 五 四 乙 四合 尺 合
とぬさん　わざ　ゆ　わ　ざ　す　る　は

乙 四 上 四 工 四 乙 四 工 四 乙 四
んぱむん　んだまじいちんだ　とう

工 四 乙 四 工 四 乙 四 工 四 乙 四
かじゅうさん　とぅしぐるぅまでぃや　まとむぬわらびぬ　わんねえやたしが

工 四 乙 四 工 四 乙 四 工 四 乙 四
じゅうしちはちくる　いなぐにふらってぃ　あっぱんがらあむ　くとぅぬはじま

工 四 乙 四 工 四 乙 四 工 四 乙 四
い　あらに！　やみ！　やさ！

フェーレー口説

本調子

一、さていむくぬ世ぬ　真ん中に
とびでたる者や　人ぬさん
業ゆ業する　半端者
セリフ
んだまじ言ちんだ　十か十三年頃ぅ
までいや　まとむる童ぬ　我んねぇ
やたしが　十七、八頃女に振らって
いあっぱんがらあむ　事ぬ始まい
あらに！　やみ！　やさ！

二、世間　口舌　恐ろしや
我したシンカに　フェーレーど
盗人呼ばわい　またすしが
セリフ
我んにん言ちんだ　一回ぬ過ち　世
間のぉ許さん　我面見んでぇ　フェ
ーレーどぉーい！　道ゆ歩みば　盗
人どぉーい！　余所ぬどぅ　我んね
え　フェーレーなちぇぇる
　盗人なちぇぇる　あらに！　やみ
！　しら！

三、フェーレーフェーレーとぅ　呼ばっ
ていん　人ぬ命や取やびらん
女心ゆ取てい暮らす
セリフ
さていさてい　言ちんだ　まぁぬ親
やれえ　フェーレー成すんでい　あ
たら産子ゆ　育ていみしぇが　親ぬ
ゆし事　風に流ちょてい　胴勝手さ
い　キッチャキまるびし
落ちていポン！　下がていポン！
あらに！　やみ！　やさ！

四、肝ぬ有様や　牡丹花
かぁぎ姿ん　人並みに
有とぉてい　遊びぬ　ゆう過じてい
セリフ
はたまた言ちんだ　元銭かからん
取者大工ぬ　怖りてい這ういし　フ
エーレーからん　真心盗むる　女ぬ
色香や　ちっとぅ用心　心得てい香
すし
おー！　あらに！　やみ！　やさ！